

環境仕様

		CBR250RR			
基本情報	車名・通称名	ホンダ・CBR250RR			
	乗車定員(人)	2			
	車両型式	8BK-MC51			
	エンジン	型式	MC51E		
		総排気量 (cm ³)	249		
		種類	水冷4ストロークDOHC4バルブ直列2気筒		
		使用燃料	無鉛レギュラーガソリン		
		最高出力 (kW [PS] / rpm)	31 [42] / 13,500		
	最大トルク (N・m [kgf・m] / rpm)	25 [2.5] / 10,750			
	駆動装置	変速機	常時噴合式6段リターン		
車両重量 (kg)	168				
備考					
環境性能情報	燃料消費率*1 (km/L)	国土交通省届出値: 定地燃費値*2 (km/h)	40.1 (60) (2名乗車時)		
		WMTCモード値*(クラス)*3	27.4 (クラス 3-2) (1名乗車時)		
	排出ガス	適合規制レベル	平成32年規制に適合		
		WMTCモード規制値 (g/km)	CO	1.00	
			HC	0.10	
			NMHC	0.068	
			NOx	0.060	
	参考	エンジン改良 二次空気供給装置 三元触媒 (モノリス) シールド式ブローバイ・ガス還元装置 燃料蒸発ガス抑止装置 車載式故障診断装置			
	騒音	適合規制レベル	平成28年規制に適合		
		加速騒音規制値 (dB)	国連協定規則第41号第4改定版による。		
参考		-			
環境負荷物質削減	鉛※1	自工会2006年目標達成済 (60g以下)			
	水銀※2	自工会目標達成済			
	六価クロム	自工会目標達成済 (2008年以降使用禁止)			
	カドミウム	自工会目標達成済 (2007年以降使用禁止)			
	※1 平均的乗用車の鉛使用量は1,850g (バッテリーを除く) ※2 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外 (ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメータ、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯)				
環境への取り組み	リサイクル	1992年から新規開発機種ごとに3R事前評価システムに基づいてチェックを実施し、その向上を図っています。 また、可能な限り小さな樹脂部品にまで材料名表記を実施しています。			

■ 国土交通省届出値を記載。(★の項目はHonda公表諸元)

■ 排出ガス - 適合規制レベル

排出ガス適合規制レベル(国土交通省の許可を取得した規制値)と走行モード(二輪車モードまたはWMTCモード)に基づく規制値を記載。

規制名称または規制開始年を記載。

■ 騒音 - 適合規制レベル

適合規制レベルとして加速騒音規制値を記載。

*1 燃料消費率は、定められた試験条件のもとの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。

*2 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。

*3 WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

WMTCモード値については、日本自動車工業会ホームページ (<https://www.jama.or.jp/operation/motorcycle/>) もご参照ください。

※本仕様は予告なく変更する場合があります。

※この環境仕様書は、2023年1月現在のものです。